

建交労中国地協ニュース

全日本建設交運一般労働組合中国地方協議会

事務局 〒730-0853 広島市中区堺町1丁目2-9 貴志ビル 303号

電話 082-235-3050 fax082-235-3052 メール ctg303.hiroshima@orange.plala.or.jp



安芸の宮島・厳島神社の全景写真、何ととっても朱色の「大鳥居」がシンボリックな存在です。干潮時には歩いて行けます。

建交労フェスタ「広島」

中国地協は力を合わせて成功させよう！

地元実行委員で現地の

下見に行きました 3月1日

厳島神社、大鳥居な と見どころ満載！

三月一日（土）「建交労フェスタ「広島」」（六月六日～八日）の成功にむけて、広島県本部の現地実行委員会のメンバー四人で、フェスタ二日目（六月七日）の現地企画の一つ「宮島コース」の下見を行いました。以下は、視察に参加した岩本ゆう子氏の感想です。

二月は「閑散期」ということでしたが、それでもさすが一大観光地宮島、たくさんのお客でにぎわっていました。

新しく入島税（百円）がかかるようになっていましたが、トイレの中には「宮島のトイレは入島税できれいに保たれています」との張り紙がありました。

閑散期にもかかわらず

多くの観光客が

島内では厳島神社、大鳥居（おとりい）、千畳閣（せんじょうかく）、大願寺（だいがんじ）、清盛神社、大聖院（だいじょういん）、など案内ポイントや所要時間等を視察・確認してきました。



宮島の表参道商店街（清盛通り）
たくさんの店が並んで一番賑やかな商店街です。（パンフより）

パワースポットなどお勧めし たいところが沢山あります

視察の感想としては、厳島神社と大鳥居はやはり欠かせないと再確認したのと、一番お勧めしたいのは大聖院で、真つ暗な中を通り抜けることによって生まれ変わる戒壇巡りや四国八十八か所を巡ったのと同じご利益（りやく）が得られるとされる遍照窟（へんしよくくつ）、七福神が一度に拝める万福堂、大小のお地藏さまが鎮座する五百羅漢（ごひやくらかん）庭園などなどパワースポットや体験できる所が何か所もある大変おもしろい場所でした。

ただ、宮島の中でも一番奥に位置し、時間もかかるので、希望者のみご案内することになると思います。
歩き疲れて、最後に商店街の『MIYAJIMA 珈琲』で一服しましたが、コーヒーのおいしさは感動的でした。
（実行委員・岩本ゆう子）

三月末までに参加者数の報告を本部と地協事務局に

すでに「クスノキ通信」（広島県本部機関紙）二月号でもお知らせしていますが、先月十八日に「中国地協組織対策会議」を開催しました。

会議では、とりわけ六月六日（金）から八日（日）の三日間広島で開催される「建交労フェスタ「広島」」を成功させるためにも中国地協の各県本部・山陰支部が力を合わせて「50人以上の参加を実現させるため、それぞれ参加目標を持ち、三月末の第一次締め切りを目標に参加者を募り、『参加報告書』（別紙・中央からメールで届いています）で中央本部と広島県本部（中国地協事務局）に報告する」ことを確認しました。

広島県本部は三月一日に続き、直前の五月にも「現地下見」を行います。ぜひ、フェスタを中国地協の組織が力を合わせて、五十人以上の参加を実現し、成功させましょう。

（各県本部・支部の参加目標）

●フェスタ参加目標

- 広島県本部 三〇人以上
- 島根県本部 一〇人
- 山口県本部 五人
- 岡山県本部 五人
- 山陰支部 五人

※五十人以上参加を実現するためにはこの人数以上になるように奮闘を。